

考査項目別運用表(完成・指定部分完成)/土木監督用(土木電気設備工事)

【記入方法】対象項目及び該当項目にチェックマークを記入する

考査項目	細別	対象	該当	a	b	c	d	e
				適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
1. 施工体制	I. 施工体制 一般	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	●評価対象項目 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工体制一般について指示事項が無い。 施工計画書を、工事着手前に提出している。 品質証明員が関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般にわたって実施して、品質証明に係る体制が有効に機能している。 作業分担の範囲を、施工体制台帳及び施工体系図に明確に記載している。 元請が下請の作業成果を検査している。 施工計画の内容と現場施工方法が一致している。 緊急指示、災害、事故等が発生した場合の対応が速やかである。 現場に対する本店や支店による支援体制を整えている。 工場製作期間における技術者を適切に配置している。 機械設備、電気設備等について、製作工場における社内検査体制(規格値の設定や確認方法等)を整えている。 その他(理由:)	a 評価値が90%以上……………a b 評価値が80%以上90%未満……b c 評価値が80%未満……………c	①「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべきでない場合は空白のままとする。 ②評価値(%)=該当評価項目数/対象評価項目数×100 ③対象評価項目数が2項目以下の場合はC評価とする。	<input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。	
								評価値が90%以上……………a 評価値が80%以上90%未満……b 評価値が80%未満……………c
	II. 配置技術者 (現場代理人等)	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	●評価対象項目 【全体を評価する項目】 「施工プロセス」のチェックリストのうち、配置技術者について指示事項が無い。 作業に必要な作業主任者及び専門技術者を選任及び配置している。 【現場代理人を評価する項目】 現場代理人が、工事全体を把握している。 設計図書と現場との相違があった場合は、監督職員と協議するなどの必要な対応を行っている。 監督職員への報告を適時及び的確に行っている。 【監理(主任)技術者を評価する項目】 書類を共通仕様書及び諸基準に基づき適切に作成し、整理している。 契約書、設計図書、適用すべき諸基準等を理解し、施工に反映している。 施工上の課題となる条件(作業環境、気象、地質等)への対応を図っている。 下請の施工体制及び施工状況を把握し、技術的な指導を行っている。 監理(主任)技術者が、明確な根拠に基づいて技術的な判断を行っている。 その他(理由:)	a 評価値が90%以上……………a b 評価値が80%以上90%未満……b c 評価値が80%未満……………c	①「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべきでない場合は空白のままとする。 ②評価値(%)=該当評価項目数/対象評価項目数×100 ③対象評価項目数が2項目以下の場合はC評価とする。	<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。	

【記入方法】 対象項目及び該当項目にチェックマークを記入する

考査項目	細 別	対 象	該 当	a	b	c	d	e	
				適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である	
2.施工状況	I. 施工管理	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	●評価対象項目 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工管理について指示事項が無い。			<input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。	
	評価 c	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映したものとなっている。 <input type="checkbox"/> 現場条件の変化に対して、適切に対応している。 <input checked="" type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響が無いよう保管している。 <input checked="" type="checkbox"/> 日常の出来形管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 日常の品質管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 現場内の整理整頓を日常的に行っている。 <input type="checkbox"/> 指定材料の品質証明書及び写真等を整理している。 <input checked="" type="checkbox"/> 工事打合せ簿を、不備無く整理している。 <input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取り組みを適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 工事全般において、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)					
				評価値が90%以上.....a 評価値が80%以上90%未満...b 評価値が80%未満.....c	①「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべきでない場合は空白のままとする。 ②評価値(%) = 該当評価項目数 / 対象評価項目数 × 100 ③対象評価項目数が2項目以下の場合はC評価とする。				
		対 象	該 当	a. 適切である	b. ほぼ適切である	c. 他の評価に該当しない	d. やや不適切である	e. 不適切である	
	II. 工程管理	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	●評価対象項目 「施工プロセス」のチェックリストのうち、工程管理について指示事項が無い。			<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。	
	評価 c	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	工程に与える要因を的確に把握し、それらを反映した工程表を作成している。 <input checked="" type="checkbox"/> 実施工程表の作成及びフォローアップを行っており、適切に工程を管理している。 <input type="checkbox"/> 現場条件の変化への対応が迅速であり、施工の停滞が見られない。 <input type="checkbox"/> 時間制限や片側交互通行等の各種制約への対応が適切であり、大きな工程の遅れが無い。 <input type="checkbox"/> 工事の進捗を早めるための取り組みを行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 適切な工程管理を行い、工程の遅れが無い。 <input type="checkbox"/> 休日の確保を行っている。 <input type="checkbox"/> 計画工程以外の時間外作業がほとんど無い。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)					
				評価値が90%以上.....a 評価値が80%以上90%未満...b 評価値が80%未満.....c	①「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべきでない場合は空白のままとする。 ②評価値(%) = 該当評価項目数 / 対象評価項目数 × 100 ③対象評価項目数が2項目以下の場合はC評価とする。				

【記入方法】 対象項目及び該当項目にチェックマークを記入する

考査項目	細別	対象	該当	a	b	c	d	e	
				適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である	
2.施工状況	III.安全対策	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<p>●評価対象項目</p> <p>「施工プロセス」のチェックリストのうち、安全対策について指示事項が無い。 災害防止協議会等を1回／月以上行っている。 安全教育及び安全訓練等を半日／月以上実施している。 新規入場者教育の内容に、当該工事の現場特性を反映している。 工事期間を通じて、労働災害及び公衆災害が発生しなかった。 過積載防止に取り組んでいる。 仮設工の点検及び管理を、チェックリスト等を用いて実施している。 保安施設の設置及び管理を、各種基準及び関係者間の協議に基づき実施している。 地下埋設物及び架空線等に関する事故防止対策に取り組んでいる。 その他(理由:)</p>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<p>安全対策に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。</p> <p>安全対策に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>
	評価 c	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<p>評価値が90%以上……………a 評価値が80%以上90%未満…b 評価値が80%未満……………c</p> <p>①「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべきでない場合は空白のままとする。 ②評価値(%)=該当評価項目数/対象評価項目数×100 ③対象評価項目数が2項目以下の場合はC評価とする。</p>					
		対象	該当	a, 適切である	b, ほぼ適切である	c, 他の評価に該当しない	d, やや不適切である	e, 不適切である	
	IV.対外関係	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<p>●評価対象項目</p> <p>「施工プロセス」のチェックリストのうち、対外関係について指示事項が無い。 関係官公庁などと調整を行い、トラブルの発生が無い。 地元との調整を行い、トラブルの発生が無い。 第三者からの苦情が無い。もしくは、苦情に対して適切な対応を行っている。 関連工事との調整を行い、円滑な進捗に取り組んでいる。 工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知している。 その他(理由:)</p>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<p>対外関係に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。</p> <p>対外関係に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>
	評価 c	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<p>評価値が90%以上……………a 評価値が80%以上90%未満…b 評価値が80%未満……………c</p> <p>①「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべきでない場合は空白のままとする。 ②評価値(%)=該当評価項目数/対象評価項目数×100 ③対象評価項目数が2項目以下の場合はC評価とする。</p>					

【記入方法】 対象項目及び該当項目にチェックマークを記入する

	細別	対象	該当	a	b	c	d	e	
				適切である	ほぼ適切である	他の項目に該当しない	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。	
3.出来形及び出立書	I.出来形 (電気設備工事・通信設備工事・受変電設備工事)	●評価対象項目						<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表を工夫している。					
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	機器等の測定(試験)結果が、その都度管理図表などに記録され、適切に管理している。					
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不可視部分の出来形を写真撮影している。					
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	設計図書に定められていない出来形管理項目について、監督員と協議の上で管理している。					
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内である。					
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	設備の据付及び固定方法が設計図書又は承諾図書とおりに施工している。					
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	配管及び配線が、設計図書又は承諾図書とおりに敷設している。					
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	測定機器のキャリブレーションを、定期的実施している。					
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	行先などを表示した名札がケーブルなどに分かりやすく堅固に取り付けている。					
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	配管及び配線の支持間隔や絶縁抵抗等について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。					
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	社内の管理基準に基づき管理している。					
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他(理由:)					
	評価 c	評価値が90%以上.....a ①「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、 評価値が80%以上90%未満...b 評価すべきでない場合は空白のままとする。 評価値が80%未満.....c ②評価値(%)=該当評価項目数/対象評価項目数×100 ③対象評価項目数が2項目以下の場合にはC評価とする。							

【記入方法】 対象項目及び該当項目にチェックマークを記入する

3.出来形及び出来栄	細別	評価 該当	a	b	c	d	e
			適切である	ほぼ適切である	他の項目に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。
			<p>●評価対象項目</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 製作着手前に、品質や性能の確保に係る技術検討を実施している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料、部品の品質照合の結果が、品質保証書等(現物照会を含む)で確認でき、設計図書の仕様を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が、設計図書を満足し、成績表にまとめている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおりに配置され、操作性に優れている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ケーブル及び配管の接続などの作業が施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合がない。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が設計図書の仕様を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 操作制御関係の機能及び性能が、仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備の総合性能が、設計図書の仕様を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場条件によって機器(製品)の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで確認している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備全体についての取扱説明書を工夫し作成(修繕(改造・更新含む)の場合は、修正又は更新)している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう工夫している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他(理由:)</p>				
	II.品質 (電気設備 工事・通信 設備工事・ 受変電設備 工事)						
	評価	C	<p>評価値が90%以上a ①「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、 評価値が80%以上90%未満...b 評価すべきでない場合は空白のままとする。 評価値が80%未満c ②評価値(%)=該当評価項目数/対象評価項目数×100 ③対象評価項目数が2項目以下の場合はC評価とする。</p>				

審査項目	細別	工夫事項	
6. 創意工夫	I. 創意工夫	<p>【施工】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 施工に伴う器具、工具、装置等に関する工夫又は設備据付後の試運転調整に関する工夫。 <input type="checkbox"/> コンクリート二次製品などの代替材の利用に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 土工、地盤改良、橋梁架設、舗装、コンクリート打設等の施工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 部材並びに機材等の運搬及び吊り方式などの施工方法に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 設備工事における加工や組立等又は電気工事における配線や配管等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 給排水工事や衛生設備工事等における配管又はポンプ類の凍結防止、配管のつなぎ等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 照明などの視界の確保に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 仮排水、仮道路、迂回路等の計画的な施工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 運搬車両、施工機械等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 支保工、型枠工、足場工、仮橋、覆工板、山留め等の仮設工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 盛土の締固度、杭の施工高さ等の管理に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 施工計画書の作成、写真の管理等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 出来形又は品質の計測、集計、管理図等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 施工管理ソフト、土量管理システム等の活用に関する工夫。 <input type="checkbox"/> ICT（情報通信技術）を活用した情報化施工を取り入れた工事。（※本項目は2点の加点とする） <input type="checkbox"/> 特殊な工法や材料を用いた工事。 <input type="checkbox"/> 優れた技術力又は能力として評価する技術を用いた工事。 <p>【品質】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 土工、設備、電気の品質向上に関する工夫。 <input type="checkbox"/> コンクリートの材料、打設、養生に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 鉄筋、PCケーブル、コンクリート二次製品等の使用材料に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 配金、溶接作業等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 供用中の道路等の事故防止及び一般交通確保等のための工夫 <p>【安全衛生】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 建設業労働災害防止協会が定める指針に基づく安全衛生教育を実施している。（※本項目は2点の加点とする） <input type="checkbox"/> 安全を確保するための仮設備等に関する工夫。（落下物、墜落・転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等） <input type="checkbox"/> 安全教育、技術向上講習会、安全パトロール等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 現場事務所、労働者宿舎等の空間及び設備等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 有毒ガス並びに可燃ガスの処理及び粉塵防止並びに作業中の換気等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 一般車両突入時の被害軽減策又は一般交通の安全確保に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 厳しい作業環境の改善に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 環境保全に関する工夫。 	<p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> その他 (理由:) <input type="checkbox"/> その他 (理由:) <input type="checkbox"/> その他 (理由:) <input type="checkbox"/> その他 (理由:) <input type="checkbox"/> その他 (理由:) <input type="checkbox"/> その他 (理由:) <input type="checkbox"/> その他 (理由:)
	記述評価 【レマークを付した評価内容を詳細記述】	<p>評点: 0.0 点</p>	<p>【創意工夫の詳細評価】工夫の内容及び具体的内容を記載</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>

1. 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。
2. 評価は各項目において1つレ点が付されれば1, 2, 4点で評価し、最大7点の加点評価とする。
3. 該当する数と重みを勘案して評価する。1項目1点を目安とするが、内容によってはそれ以上の点数を与えてもよい。

4. 上記の審査項目の他に評価に値する企業の工夫があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。

考査項目別運用表(完成・指定部分完成)/土木総括監督用(土木電気設備工事)

【記入方法】対象項目及び該当項目にチェックマークを記入する

考査項目	細別	該当	a	b	c	d	e	
			優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている	
2.施工状況	II.工程管理	<p>●評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> 隣接する他の工事などとの工程調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 工程管理を適切に行ったことにより、休日や夜間工事の回避等を行い、地域住民に公共工事に対する好印象を与えた。 <input type="checkbox"/> 工程管理に係る積極的な取り組みが見られた。 <input type="checkbox"/> 災害復旧工事など特に工期的な制約がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 工事施工箇所が広範囲に点在している場合において、工程管理を的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> その他(理由:) ※上記該当項目を総合的に判断して、a, b, c, d, e評価を行う						<p>総合評価</p> <input type="checkbox"/> a <input type="checkbox"/> b <input type="checkbox"/> c <input type="checkbox"/> d <input type="checkbox"/> e
	III.安全対策	<p>●評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> 建設労働災害及び公衆災害の防止に向けた取り組みが顕著であった。 <input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するための管理体制を整備し、組織的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するため、他の模範となるような活動に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全対策に関する技術開発や創意工夫に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全協議会での活動に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全対策に係る取り組みが地域から評価された。 <input type="checkbox"/> その他(理由:) ※上記該当項目を総合的に判断して、a, b, c, d, e評価を行う						<p>総合評価</p> <input type="checkbox"/> a <input type="checkbox"/> b <input type="checkbox"/> c <input type="checkbox"/> d <input type="checkbox"/> e
6.社会性等	細別	該当	a 優れている	a' bより優れている	b やや優れている	b' cより優れている	c 他の評価に該当しない	
	I.地域への貢献等	<p>●評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> 周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等、積極的に周辺地域との調和を図った。 <input type="checkbox"/> 定期的に広報誌や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> 道路清掃などを積極的に実施し、地域に貢献した。 <input type="checkbox"/> 地域が主催するイベントへ積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> 災害時などにおいて、地域への支援又は行政などによる救援活動への積極的な協力を行った。 <input type="checkbox"/> その他(理由:) ※上記該当項目を総合的に判断して、a, a', b, b', c評価を行う						<p>総合評価</p> <input type="checkbox"/> a <input type="checkbox"/> a' <input type="checkbox"/> b <input type="checkbox"/> b' <input type="checkbox"/> c
7.法令遵守等	<p> <input type="checkbox"/> 1. 指名停止措置期間が3ヶ月以上 (-20点) <input type="checkbox"/> 2. 指名停止措置期間が2ヶ月以上3ヶ月未満 (-15点) <input type="checkbox"/> 3. 指名停止措置期間が1ヶ月以上2ヶ月未満 (-13点) <input type="checkbox"/> 4. 指名停止措置期間が2週間以上1ヶ月未満 (-10点) <input type="checkbox"/> 5. 警告 (-8点) <input type="checkbox"/> 6. 注意 (-5点) <input type="checkbox"/> 7. 工事関係者事故又は公衆災害が発生したが、ヒューマンエラー等軽微なため、注意以上の処分がなかった場合(不問で処分した案件。もらい事故や交通事故は含まない) (-3点) <input type="checkbox"/> 8. その他(理由:) () <input type="checkbox"/> 9. 項目該当なし () </p>							

(0 点)

- ①本考査項目(法令遵守等)で評価する事例は、施工にあたって、工事関係者が下記の適応事例で上表の措置があった場合に適用する。
※ただし、上表に掲げる措置のうち5又は6の措置があった場合であって、当該措置に応じた点数を減じることが相当でないと認められる特別の事由があるときは、当該点数の下位となる点数(5点もしくは3点)又は零点とすることができる。
- ②「施工」とは、請負契約書の記載内容(工事名・工期・施工場所等)を履行することに限定する。
- ③「工事関係者」とは、当該工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、品質証明員、請負会社の現場従事職員及び当該工事にあたって下請契約し、それを履行するために従事する者に限定する。
- ④総合評価方式において加点評価された提案内容(技術提案、技術者の能力など)が、受注者の責により達成されなかった場合は、上表「8. その他」により、減ずる措置を行う。

[上記で評価する場合の適応事例]

1. 入札前に提出した調査資料などにおいて、虚偽の事実が判明した。
2. 承諾なしに権利又は義務を第三者に譲渡又は承継した。
3. 使用人に関する労働条件に問題があり、送検された。
4. 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等の関係法令に違反する事実が判明した。
5. 当該工事関係者が贈収賄などにより逮捕または公訴された。
6. 一括下請や技術者の専任違反等の建設業法に違反する事実が判明した。
7. 入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検された。
8. 労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。
9. 監督または検査の実施を、不当な圧力をかけるなどにより妨げた。
10. 下請代金を期日以内に支払っていない。不当に下請代金の額を減じているなど下請代金支払遅延等防止法第4条に規定する親事業者の遵守事項に違反する行為があった。
11. 過積載等の道路交通法違反により、逮捕または送検された。
12. 受注企業の社員に「指定暴力団」あるいは「指定暴力団の傘下組織(団体)」に属する構成員、準構成員、企業舎弟等、暴力団関係者がいることが判明した。
13. 下請に暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」第9条に記されている砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマンの受け入れ、土木作業員用の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。
14. 安全管理が不適切であったことから死傷者を生じさせた工事関係者事故、又は重大な損害を与えた公衆災害を起こした。
15. 請負契約書に違反する事実が判明した。
16. 前記適応事例1～15以外で注意以上の措置等があった場合。()

審査項目	細別	対応事項	【事例】具体的な施工条件等への対応事例
4. 工事特性	I. 施工条件等への対応	<p>I 構造物の特殊性への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 対象構造物の高さ、延長、施工（断）面積、施工震度等の規模が特殊な工事</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 対象構造物の形状が複雑であることなどから、施工条件が特に変化する工事</p> <p><input type="checkbox"/> 3. その他（理由：）</p> <p>※上記の対応事項に1つ以上レ点が付けば4点の加点とする。</p> <p>II 都市部等の作業環境、社会条件等への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 地盤の変形、近接構造物、地中埋設物への影響に配慮する工事</p> <p><input type="checkbox"/> 5. 周辺環境条件により、作業条件、工程等に大きな影響を受ける工事</p> <p><input type="checkbox"/> 6. 周辺住民等に対する騒音・振動を特に配慮する工事</p> <p><input type="checkbox"/> 7. 現道上での交通規制に大きく影響する工事</p> <p><input type="checkbox"/> 8. 緊急時に対応が特に必要な工事</p> <p><input type="checkbox"/> 9. 施工箇所が広範囲にわたる工事</p> <p><input type="checkbox"/> 10. その他（理由：）</p> <p>※上記の対応事項に1つ以上レ点が付けば6点の加点とする。</p> <p>III 厳しい自然・地盤条件への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 11. 特殊な地盤条件への対応が必要な工事</p> <p><input type="checkbox"/> 12. 雨・雪・風・気温・波浪等の自然条件の影響が大きな工事</p> <p><input type="checkbox"/> 13. 急峻な地形及び土石流危険渓流内での工事</p> <p><input type="checkbox"/> 14. 動植物等の自然環境の保全に特に配慮しなければならない工事</p> <p><input type="checkbox"/> 15. その他（理由：）</p> <p>※上記の対応事項に1つ以上レ点が付けば4点の加点とする。</p> <p>IV 長期工事における安全確保への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 16. 12ヶ月を超える工期で、事故がなく完成した工事（全面一時中止期間は除く）</p> <p>※但し、文書注意に至らない事故は除く。</p> <p><input type="checkbox"/> 17. その他（）</p> <p>※上記の対応事項に1つ以上レ点が付けば6点の加点とする。</p>	<p>(1. について)</p> <p>切土の土工量：20万m³以上、盛土の土工量：15万m³以上、護岸・築堤の平均高さ：10m以上、トンネル（シールド）の直径：8m以上、ダム用水門の設計水深：25m以上、樋門又は樋管の内空断面積：15m²以上、揚排水機場の吐出管径：2,000mm以上、堰又は水門の径間数：3径間以上、堰又は水門の扉体面積：50m²/門以上、トンネル（開削工法）の開削深さ：20m以上、トンネル（NATM）の内空平均面積：100m²以上、トンネル（沈埋工法）の内空平均面積：300m²以上、海岸堤防、護岸、突堤又は離岸堤の水深：10m以上、地滑り防止工：幅100m以上かつ法長150m以上、浚渫工の浚渫土量：100万m³以上、流路工の計画高水流量：500m³以上、砂防ダムの堤高：15m以上、ダムの堤高：150m以上、転流トンネルの流下能力：400m³/s以上、橋梁下部工の高さ：30m以上、橋梁上部工の最大支間長：100以上</p> <p>(2. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・砂防工事などにおいて、現地合わせに基づいて再設計が必要な工事。 ・鉄道に隣接した橋脚の耐震補強工事又は河道内の流水部における橋脚の撤去工事。 ・供用中の道路トンネルの拡幅工事。 <p>(3. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その他、構造物固有の難しさへの対応が特に必要な工事。 ・その他、技術固有の難しさへの対応が必要である工事。 ・地山強度が低い又は土被りが薄いため、FEM解析などによる検討が必要な工事。 <p>(4. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・供用中の鉄道又は道路と交差する橋梁などの工事。 ・市街地等の家屋密集地での、鉄道又は道路をアンダーパスする工事。 ・監視などの結果に基づき、工法の変更を行った工事。 <p>(5. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガス管、水道管、電話線等の支障物件の移設について、施工工程の管理に特に注意を要した工事。 ・地元調整や環境対策などの制約が特に多い工事。 ・その他各種制約があり、施工に特に厳しい制限を受けた工事。 <p>(6. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市街地での夜間工事。 ・D I D地区での工事。 <p>(7. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日交通量が概ね1万台以上の道路で片側交互通行の交通規制をした工事。 ・供用している自動車専用道路等の路上工事で、交通規制が必要な工事。 ・工事期間中の大半にわたって、交通開放を行うため規制標識の設置撤去を日々行った工事。 <p>(8. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急時の作業があり、その作業の全てに対応した工事。 <p>(9. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作業現場が広範囲に分布している工事。 <p>(10. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施工ヤードの広さや高さ制限があり、機械の使用など施工に制約を受けた工事。 ・その他、周辺環境又は社会条件への対応が特に必要な工事。 <p>(11. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川内の橋脚工事において地下水位が高く、ウェルポイント工法などによる排水や大規模な山留めなどが必要な工事。 ・支持地盤の形状が複雑なため、深礎杭基礎毎に地質調査を実施するなど支持地盤を確認しながら再設計した工事。 ・施工不可能日が多いことから、施工機械の稼働率や台数などを的確に把握する必要があるが生じた工事。 <p>(12. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海岸又は河川区域内のため、設計書で計上する以上に波浪等の影響で不稼働日が多く、主に作業船や台船を使用する工事。 ・潜水夫を多用した工事又は波浪や水位変動が大きいため作業構台を設置した工事。 <p>(13. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・急峻な地形のため、作業構台や作業床の設置が制限される工事。もしくは、命綱を使用する必要があった工事（法面工は除く） ・斜面上又は急峻な地形直下での工事のため、工事に伴う地滑り防止対策等の安全対策を必要とした工事。 ・土石流危険渓流に指定された区域内における工事。 <p>(14. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イヌワシ等の猛禽類などの貴重な動植物への配慮のため、工程や施工方法に制約を受けた工事。 <p>(15. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その他、自然条件又は地盤条件への対応が必要であった工事。 ・その他、災害等における臨機の措置のうち特に評価すべき事項が認められる工事。
評価	評価	<p>評点： 0.0 点</p>	

※1. 工事特性は、最大20点の加点評価とする。
 ※2. 評価にあたっては、監督職員等の意見も参考に評価する。

考査項目別運用表(完成・指定部分完成・部分払)/土木検査用(土木電気設備工事)

別紙1土検(電気)

1/2

考査項目	細別	対象	該当	a	b	c	d	e		
				優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である		
施工状況	施工管理									
	評価	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 契約書第18条第1項第1号から第5号に基づく設計図書の照査結果を行い、施工がなされている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場施工方法が施工計画書と一致している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事材料等の資料の整理及び確認がなされ、適切に管理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質確保のための対策など施工に関する独自の工夫がみられる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 見本又は工事写真等の整理に工夫がみられる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 立合確認等の手続きを事前に行っており、適時、的確に実施されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事記録の整備が適時、的確になされている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設廃棄物及びリサイクルへの取り組みが、適切に行なわれている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建退共の証紙が適切に配布され管理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 作業分担と責任の範囲が書面で確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更計画書を提出している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工体制台帳、施工体系図が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場の施工体制が施工計画書に記載されている内容と一致している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 社内の品質証明体制が確立され、有効に機能している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書に必要項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したもとなっている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事の関係書類及び提出書類の資料整理がよい。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 社内の出来形管理基準及び品質管理基準が作成され管理している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他(理由:)								
				(減点)該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員から文書による改善指示を行った。						
				(減点)該当すればe評価とする。 <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員から文書による改善指示に従わなかった。						
				該当項目が90%以上.....a 該当項目が80%以上90%未満...b 該当項目が60%以上80%未満...c 該当項目が60%未満.....d	①「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、 評価すべきでない場合は空白のままとする。 ②評価値(%)=該当評価項目数/対象評価項目数×100 ③対象評価項目数が2項目以下の場合はC評価とする。					
考査項目	細別	対象	該当	a	a'	b	b'	c	d	e
				特に優れている	優れている	特に良好である	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である
出来形及び出来栄	出来形									
	電気設備 評価	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 据付に関する出来高管理が容易に把握できるよう、出来高管理図及び出来高管理表を工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機器等の測定(試験)結果が、その都度管理図表などに記載され、適切に管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分となる出来形が、写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来高管理項目について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状、寸法の実績値が許容範囲内であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備の据付、固定方法が、設計図書又は承諾図書のとおり施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 配管及び配線が設計図書又は承諾図書とおり敷設していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 行先などを表示した線名札が、ケーブルなどにわかりやすく取り付けている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 配管及び配線の支持間隔や絶縁抵抗測定等について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他(理由:)								
				(減点)該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 出来形の管理に関して、監督員が文書で指示を行い改善された。						
				(減点)該当すればe評価とする。 <input type="checkbox"/> 出来形が不適切であったため、工事請負契約書第31条に基づく修補指示を検査員が行った。						
				該当項目が90%以上.....a 該当項目が80%以上90%未満...a' 該当項目が70%以上80%未満...b 該当項目が60%以上70%未満...b' 該当項目が50%以上60%未満...c	①「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、 評価すべきでない場合は空白のままとする。 ②評価値(%)=該当評価項目数/対象評価項目数×100 ③対象評価項目数が2項目以下の場合はC評価とする。					

考査項目別運用表（完成・指定部分完成・部分払）/土木検査用（土木電気設備工事）

別紙1土検（電気）

2/2

考査項目	細別	対象	該当	a	a'	b	b'	c	d	e
				特に優れている	優れている	特に良好である	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である
出来形及び出来栄	品質									
	電気設備	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	製作着手に、品質や性能の確保に係る技術検討が実施していることが確認できる。						
	評価	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	材料・部品の品質照合の結果が品質保証書等が確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足して、成績書にまとまられていることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性に優れていることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ケーブル及び配管の接続などの作業が施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無いことが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	設備の性能及び機能が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	操作制御関係の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足しているとともに、安全装置及び保護装置の動作確認ができる。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	設備の総合性能が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現場条件によって機器（製品）の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	設備全体についての取扱説明書を工夫し作成（改造、更新含む）の場合は、修正又は更新していることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示していることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう工夫していることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他（理由： _____）						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	（減点）該当すればd評価とする。 品質の管理に関して、監督員が文書で指示を行い改善された。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	（減点）該当すればe評価とする。 品質が不適切であったため、工事請負契約書第31条に基づく修補指示を検査員が行った。						
				該当項目が90%以上.....a 該当項目が80%以上90%未満...a' 該当項目が70%以上80%未満...b 該当項目が60%以上70%未満...b' 該当項目が60%未満.....c			①「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべきでない場合は空白のままとする。 ②評価値（%）＝該当評価項目数/対象評価項目数×100 ③対象評価項目数が2項目以下の場合はC評価とする。			
考査項目	細別	対象	該当	a		b		c	d	
出来形及び出来栄	出来栄			優れている		良好である		適切である	劣っている	
出来形及び出来栄	電気設備									
	評価	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	きめ細やかな施工がなされている。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	公共物として、安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	動作状態において、電氣的及び機械的な異常が無く、総合的な機能及び運用性が良い。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ケーブル等の接続方法及び収納状況が適切である。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	操作性、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	全般的な美観が良い。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	（減点）該当すればd評価とする。 出来栄が劣っている。						
				該当項目5項目以上.....a 該当項目4項目.....b 該当項目3項目.....c 該当項目が60%未満.....d			①「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべきでない場合は空白のままとする。 ②評価値（%）＝該当評価項目数/対象評価項目数×100 ③対象評価項目数が2項目以下の場合はC評価とする。			
				※1. 全体的な仕上がりが状態、機能を評価する。						
				※2. 出来栄の評価は、全体的な仕上がりが状態、形状、配置及び関連工事との調和、目的物としての機能などについて、観察、計測等により技術的な評価を行う。						